

デフリンピック東京開催を求める意見書

2020東京オリンピック・パラリンピックが多くの国民に感動を与え閉幕した。パラリンピックの次は、聴覚障害者の国際スポーツ大会「デフリンピックを東京で」という招致に向けての取組みが始まっている。

デフリンピックはパラリンピックを超える歴史を持つ大きな規模の聴覚障害者のイベントであり、聴覚障害者への理解と社会参加が一段と進むだけでなく、情報アクセシビリティの充実による東京の共生社会構築に寄与することが期待される。

2020オリンピック・パラリンピックのレガシーの活用や、日本の首都としての国際的な知名度、多くのスタッフやボランティアの動員などの観点から、日本で初めてのデフリンピック開催は東京が適任であり、経済効果も大いに期待できる。

よって、江戸川区議会は、2025年のデフリンピックを東京で開催するよう強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出します。

令和4年3月25日

江戸川区議会議長 福本光浩

東京都知事 へ